蕨田野小学校

人権だより No, 6

2026.10.26（月）

協力・思いやり！笑顔で終えた体育発表会

体育発表会に向けて、子どもたちは日々の練習に一生懸命取り組んできました。暑い中、練習がスタートし、思うようにできず悩むこともあったと思います。それでも、友だちと声をかけ合い、励まし合いながら、一つひとつの演技や競技をつくり上げてきました。



体育発表会当日には、これまで積み重ねてきた練習の成果を発揮し、力いっぱいがんばる子どもたちの姿がたくさん見られました。自分の力を精いっぱい出し切ろうとする姿、仲間のがんばりを応援する姿、友だちと心を合わせて演技する姿。その一つひとつから、子どもたちの成長と、仲間とともに取り組むことの素晴らしさを感じることができました。

体育発表会は、一人ひとりが頑張るだけでなく、仲間と力を合わせることで、さらに大きな力が生まれる活動です。そして、その過程には、友だちの気持ちを考えること、困っている仲間に手を差し伸べること、お互いの頑張りを認め合うことなど、人権を大切にするための学びがたくさんあります。

仲間を大切にするとは、どのようなことなのでしょうか。それは、ただ一緒に活動することだけではありません。一人ひとりの違いやよさを認め、相手の気持ちを考えながら、誰もが安心して自分らしくいられる関係をつくっていくことではないでしょうか。



体育発表会での経験を、その日だけの思い出にするのではなく、これからの学校生活にもつなげてほしいと思います。友だちのがんばりを認めること、互いに励まし合うこと、困ったときには助け合うこと。そんな日々の積み重ねが、仲間とのつながりを深め、誰もが大切にされる学級や学校をつくっていきます。

体育発表会を通して得た自信や仲間との絆を胸に、これからも一人ひとりが自分らしく輝き、互いのよさを認め合いながら、ともに成長していってくれることを願っています。

